

# 香美町 ならではの 教育の挑戦

●問い合わせ先 町教育委員会教育総務課

## 学校間スーパー連携チャレンジプラン

### 【学力向上ステップアップ授業】

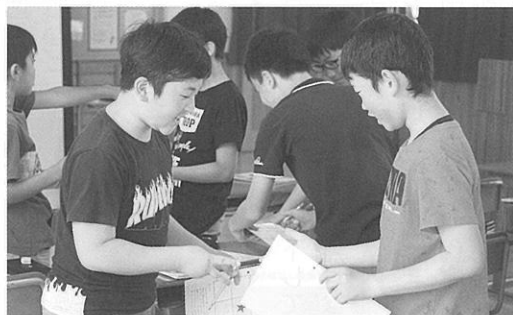
今年で7年目を迎える本取組は、小規模校ならではのきめ細やかな指導と、小規模校が連携することにより生まれるコミュニケーション能力の向上や望ましい競争心、複数の教師が協力して作りあげる、より効果的な授業を実践しています。

5月23日、兎塚小学校と射添小学校の6年生の児童が連携して英語の授業を行いました。

外国語指導助手のオリビア先生のテンポのいい授業進行とネイティブの英語に刺激され、子どもたちは自ら積極的に授業に参加していました。インタビューゲームでは、クラスメイトだけではなく、他校の児童やオリビア先生を相手に身ぶり手ぶりも加え、英語会話に挑戦しました。



▲英語の音楽に合わせて歌とダンスを行う児童



▲英語で友達や先生にインタビューをしました

小規模校同士が連携して1カ所に集まることで、体育や音楽など多人数で行なうことによりできることの幅が広がる「わくわく授業」、算数や国語など複数の教師が子どもたちの関心度や到達度に合わせたグループごとに、子どもたちが理解できるまで指導に取り組む「わかった授業」をこれからも展開していきます。

### 【就学前わくわく交流会】

この取組は、町内の公立幼稚園・保育所・こども園の計11園所が5つのグループで集まり、集団遊びや交流を行うことによって人とつながる力やコミュニケーション能力を育むものです。

6月13日には、村岡・小代の両区内の幼稚園・こども園の園児が、JR香住駅から餘部駅まで列車に乗る体験をしました。友達同士で助け合ったり、乗車マナーを体験したりするなど、たくさんの友だちと楽しいひとときを過ごしました。



▲しおかせ香苑の遊具でたくさんの友達と遊びました



▲列車に乗って餘部駅に到着

少人数保育の良さを生かしながら、他園所との交流を通して人と関わる力やつながる力を育て、小学校生活にしっかりつないでいきます。